



年 組 名前

道新でワークシート

外国人住民の割合が高い道内自治体

	総人口 (人)	外国人 住民(人)	外国人の 割合(%)
①占冠村	1528	414	27.0
②赤井川村	1289	190	14.7
③留寿都村	2045	261	12.7
④倶知安町	16621	1978	11.9
⑤二セコ町	5290	506	9.5
⑥東川町	8355	362	4.3
⑦佐呂間町	5189	200	3.85
⑧雄武町	4408	169	3.83
⑨猿払村	2728	103	3.7
⑩喜茂別町	2200	67	3.0

※2月末現在、道の資料を基に作成

北海道に暮らす外国人の数は

外国人労働者の受け入れを拡大する改正入管難民法が4月1日、施行されます。

Q 北海道に今、外国人はどれくらい住んでいるんですか。

A 道によると、2月末時点の道内の外国人住民は3万6142人。前年の同じ時期より、4254人も増えました。



Q 外国人住民はどんな地域で多いのですか。

A 全道179市町村で外国人住民の割合が最も高いのは、上川管内占冠村です。総人口1528人のうち、外国人は414人で

3万6142人 占冠では村人口の27%

27%にも達します。2位は後志管内赤井川村の14・7%、3位は同管内留寿都村の12・7%。どの村もスキーリゾートを抱えていて、スキー場やホテルで外国人が働いています。若者を対象に働きながら滞在することを認める「ワーキングホリデー」などの資格で冬だけ住む人が多いです。

Q 外国人の実習生もたくさんいるそうですね。

A オホーツク海に面した佐呂間町、雄武町、猿払村も人口に占める外国人の割合が3%台と高いのですが、水産加工場にたくさん外国人技能実習生が在籍しています。

Q 人口約200万人の札幌市には、どれくらい外国人が住んでいますか。

A 札幌の外国人住民は1万3327人で道内最多です。留学生がたくさんいるのが特徴ですね。2番目に多いのは、スキー場で有名な後志管内倶知安町の1978人。旭川市の1067人や函館市の1032人を大きく上回っています。
(門馬羊次)

2019年3月31日朝刊5面

①北海道に暮らしている外国人は、3万6000人ほどいますが、何のために北海道に住んでいるのですか。記事をよく読んで3つ答えましょう。

1.

2.

3.

②占冠村は総人口の27%が外国人であると記事にあります。それはおよそ何人に1人が外国人だということですか。

③日本政府は、国の人口が減り始め、労働者を確保するために外国人労働者（観光客ではなく、日本に住んで働く外国人のこと）の受け入れを拡大していく方針です。あなたはこの方針をどう思いますか。「賛成」か「反対」かの立場を明らかにして、その理由を書きましょう。